

地域福祉かわら版

YOMO-DE!

よも〜で



第 30 号

地域の支え合い

「おたがいさま」からはじまる
ひろがる・つながる



みなさんは「支え合い」という言葉を聞いて、どう思いますか。

「今はそんな余裕ないよ…」 「そもそも必要なの？」 「がんばっている人いるよね」 「自分にメリットあるの？」 など、人によって思いはさまざまかもしれません。しかし今、ご近所同士で「ちよっとした手助け」をし合う活動が全国的にも注目が集まっています。

これから年齢を重ねていくなかで、どのように暮らしていきたいと考えるでしょう。住みなれた地域で仲のいい人たちに囲まれて過ごしたい、いつまでも楽しみを持ちつづけたいたいなど、それぞれが理想とする生活があると思います。

しかし地域に目を向けると、年齢を重ねるにつれて買い物や掃除などの日常生活の中で「ちよっとした困りごと」を抱えている人は少なくありません。

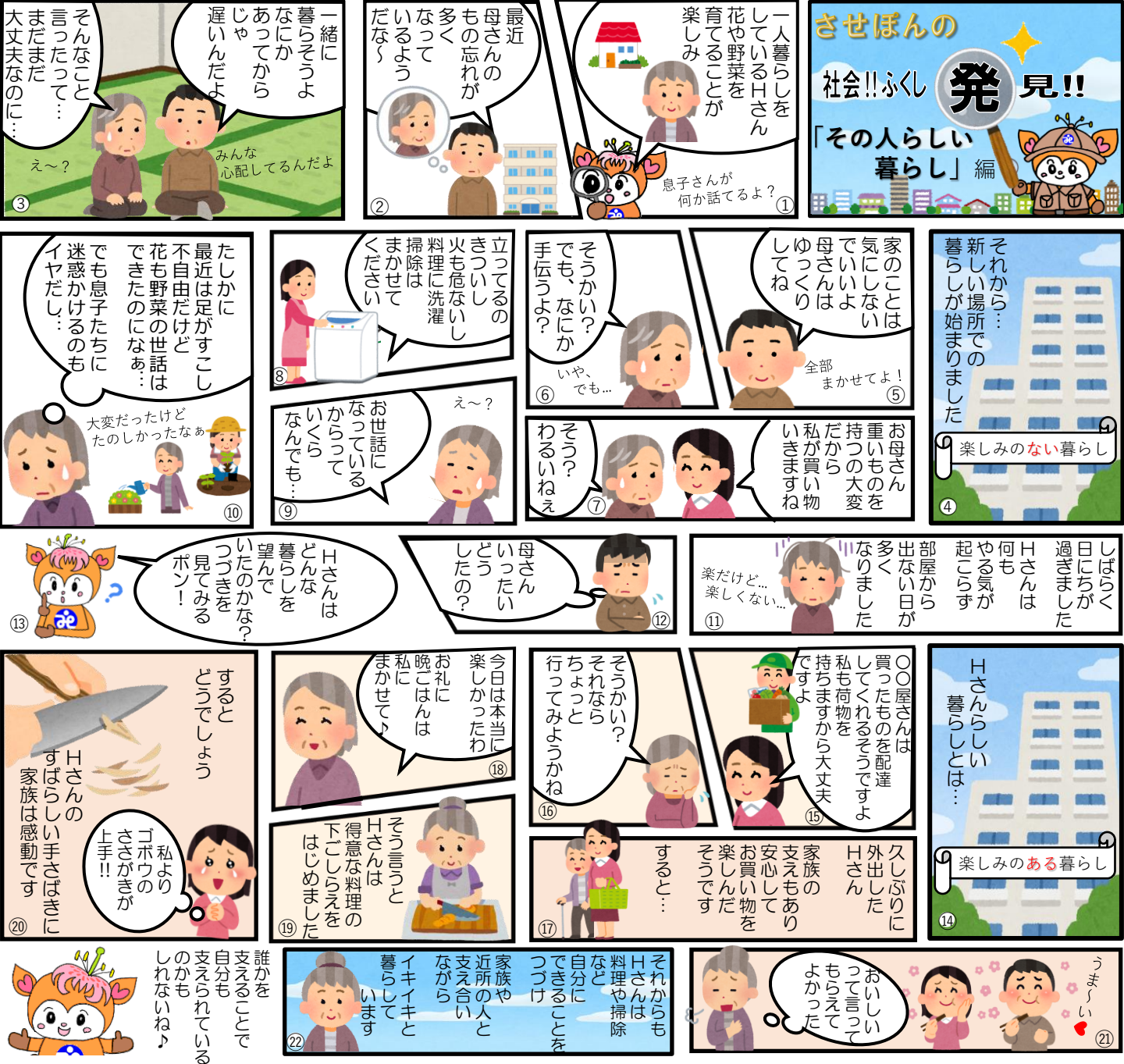
佐世保市での支え合い

もしも、自分の足が不自由になったときはきつと誰かに手伝ってほしいと思うはず。そんな「困ったときはおたがいさま」の気持ちで助け合い、「自分のこと」のように考えることが大切になります。

市内の各地区には、佐世保市から委託を受けた社会福祉協議会や福祉関係施設などの職員が**生活支援コーディネーター（SC）**として配置され、地域の困りごとの把握や不足しているサービスの創出、高齢者の生活支援・介護予防などが充実するように活動されています。

SCの働きかけと地域住民の想いがつながり、今では地域住民を中心とした高齢者の方の生活支援を行う団体が各地域に立ち上がっています。買い物や部屋の掃除、庭の草取りなど自分のできることを持ち寄って、「助ける側」と「助けられる側」という関係ではなく、「おたがいに助け合う」活動が佐世保市内の各地に広がりをみせており、地域共生社会の実現のために動き出しています。





紹介した内容は、実在の家族や支え合いを表現したものではありません

前回の“クイズでポン”の答え ③ 33 でした

ウィズ・コロナの中でも、地域の福祉活動を推進するために
地区福推協や自治協福祉関係部会のみなさんは一丸となって、
活動されています。

誰もが暮らしやすい佐世保市のために、これからもよろしく
おねがいします。

クイズへのたくさんのご応募ありがとうございました。

お問合せ先 佐世保市社会福祉協議会「よも〜で」係
〒857-0028 佐世保市八幡町6番1号

TEL 0956-24-1695 (直通) / FAX 0956-22-0152

Eメール: yomo-de@sasebo-shakyo.or.jp



佐世保市社協

検索

次回は令和5年5月発行です。お楽しみに!!

させぼんの クイズでポン

Q だれもがイキイキと自分らしく暮らす
ために必要なこととは?
下の言葉を完成させてください。

〇〇〇の〇〇暮らし

〇の中に言葉を入れてネ

答えは、ハガキかEメールで、①郵便番号・住所 ②氏名
③年齢 ④答え ⑤YOMO-DE!の感想・ご意見をご
記入のうえ、下記の宛先までご応募下さい。
抽選で5名様にQUOカード(1,000円分)をプレゼントい
たします。
発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

【応募締切】令和5年3月31日(消印有効)